

障害の社会モデル研修（北部会場）

滋賀県障害者差別のない共生社会 づくり条例フォーラム

参加費
無料

滋賀県では、障害者差別解消法の補完などを盛り込んだ「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」を平成31年4月1日に施行しました。

条例の施行にあわせ、条例の周知、合理的配慮・障害の社会モデル等の理解を図るため「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム」を開催します。

すべての県民の皆さんが障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するために一緒に考えてみませんか。

日時

令和元年 7月28日(日)

13:30～16:00 (受付13:00～)

会場

滋賀県立男女共同参画センター大ホール

JR近江八幡駅から徒歩10分(近江八幡市鷹飼町80-4)

13:30～ 開会挨拶

13:35～ 基調講演

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例と「障害の社会モデル」について

●講師 北野 誠一氏 (NPO法人おおさか地域生活支援ネットワーク理事長、滋賀県障害者施策推進協議会会長、条例検討専門分科会委員)

14:25～ 講演「触常者」という生き方 ～無視覚流ライフを楽しむ～

●講師 広瀬 浩二郎氏 (国立民族学博物館准教授)

15:05～ 対談「障害とは何か～障害の社会モデルを通じて考える～」

広瀬 浩二郎氏、北野誠一氏



北野 誠一 氏

NPO法人 おおさか地域生活支援ネットワーク 理事長、滋賀県障害者施策推進協議会会長、西宮市権利擁護支援センター運営委員長、寝屋川市障害者施策推進協議会委員長、西宮市障害福祉推進計画推進会議委員長、泉大津市・伊賀市等地域自立支援協議会委員長、大阪市障害者差別解消支援地域協議会委員長、明石市障害者差別解消支援地域協議会委員長等委員、内閣府・政策企画調査官を歴任。



広瀬 浩二郎 氏

自称「座頭市流フィールドワーカー」、または「琵琶を持たない琵琶法師」。
1967年、東京都生まれ。13歳の時に失明。筑波大学附属盲学校から京都大学に進学。2000年、同大学院にて文学博士号取得。専門は日本宗教史、触文化論。01年より国立民族学博物館に勤務。現在はグローバル現象研究部・准教授。「ユニバーサル・ミュージアム」(誰もが楽しめる博物館)の実践的研究に取り組み、「さわる」をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施している。『目に見えない世界を歩く』『さわって楽しむ博物館』(編著)『知のスイッチ』(共編著)など、著書多数。

主催

滋賀県

E-mail ec0006@pref.shiga.lg.jp

FAX 077-528-4853

滋賀県庁健康医療福祉部障害福祉課共生推進係あて

令和元年7月28日（日）開催

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム

参加申込書

(フリガナ) 参加者氏名	
所属 (※個人の場合は居住市町名)	
電話番号	
E-mail	
配慮すべき事項等がありましたらお書きください	※各会場に手話通訳および要約筆記を配置します。点字資料等その他の配慮が必要な場合に記載してください

※記入いただいた個人情報は、本フォーラムに関する業務のみで使用し、それ以外の目的では使用しません。

会場案内



申込・問い合わせ

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1
滋賀県健康医療福祉部障害福祉課共生推進係
TEL 077-528-3541
FAX 077-528-4853
E-mail ec0006@pref.shiga.lg.jp

申込方法

参加をご希望の方は、上記参加申込書によりメールまたはFAXにてお申し込みください。